



「多角化」頼もしい柔軟発想

会合などを通じて知り合った企業経営者の会社や工場へ、しばしばお邪魔させていただいている。中小・中堅企業では、経営者の素顔や本音に触れられることもあり、大変興味深い。

各企業ではさまざまな事業を行っていて、驚かされる。金属部品メーカーが訪日外国人向けに旅行業を営んでいたり、鉄道の信号機器などを生産する会社が家庭用エレベーターやエネルギー事業に力を入れていたり

…。多角化経営の時代とはいえ、幅広い展開力に舌を巻く。

「人と同じことじゃなく、変わったこ

とをしたい。先を見越して開発のアイデアを練るのが楽しい」。ある企業で、43歳の若き2代目社長が目を輝かせながら語った。柔軟な発想を武器に厳しい時代を生き抜く社長の姿勢を、頼もしく感じた。

(経済部長 内田透)

